

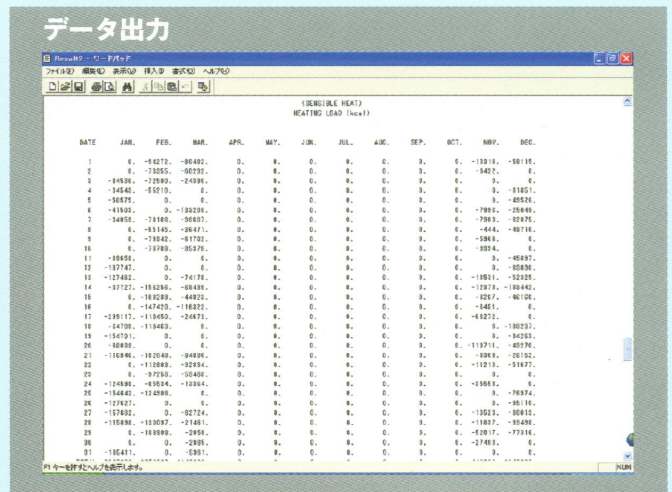
# CD[Vol.1] 熱負荷基準標準気象データとLESCOM



熱負荷基準標準気象データは、気温(乾球温度)、絶対湿度、法線面直達日射量、水平面天空日射量、雲量、風向、風速の7気象要素の毎時のデータを1年間分納めてあります。東京は60年代から90年代まで、全国66地点は90年代の標準気象データとなっています。CD-ROMには各年データも同時に入っています。

地点名	標準年					各年		
	1960—69	1972—79	1980—89	1990—99	1991—2000	1960—2001 (70, 71を除く)	1991—2001	1991—2000
東京	●	●	●	●	—	●	—	—
稚内、北見枝幸、網走、旭川、根室、帯広、浦河、留萌、札幌、寿都、室蘭、函館、青森、八戸、盛岡、宮古、酒田、山形、仙台、新潟、高田、福島、小名浜、輪島、富山、宇都宮、松本、銚子、館野、福井、大島、八丈島、舞鶴、前橋、甲府、静岡、御前崎、名古屋、彦根、潮岬、奈良、大阪、米子、浜田、高松、高知、松山、広島、下関、大分、厳原、福岡、佐賀、長崎、宮崎、熊本、鹿児島、名瀬、那覇、石垣島、宮古島、南大東島、父島、南鳥島	—	—	—	—	●	—	●	—
秋田、足摺	—	—	—	—	●	—	—	●

熱負荷計算プログラムLESCOMを用いれば、煩雑なデータインプットの作業にわずらわされることなく、標準気象データに基づく熱負荷計算が可能となります。ユーザーは、**1. 計算概要**、**2. 出力指定**、**3. 部材データ**、**4. 影データ**、**5. スペースデータ**を順に入力しますが、標準気象データは、建物位置をクリックするだけで選択できるようになっています。また入力したデータをチェックし、熱負荷計算を行う一連の作業も、すべてボタンをクリックするだけで可能となっています。





# CD[Vol.2] 昼光照度基準標準気象データと昼光シミュレーション



昼光照度基準標準気象データは、東京(調布市、北緯35°38′、東経139°33′)における1993年1月から2002年12月までの10年間の長期観測データを基に作成した標準気象データです。日射量、昼光照度、外気温、絶対湿度などを含む1分間隔の気象データ(TWD 9302/L/01)と、天空輝度分布 (sky luminance distribution) および天空放射輝度分布 (sky irradiance distribution) を加えた30分間隔の気象データ (TWD9302/L/30) が含まれます。天空輝度分布と直射照度データを用いることにより年間を通した昼光シミュレーションが可能となります。本CD-ROMにはフリーウェアの照度計算プログラムRadiance (developed by the Lawrence Berkeley National Laboratory) 用に変更したデータを納めてあります。

TWD9302/L/01

項目	単位
月	月
日	日
時	時
分	分
太陽高度	0~90°
方位角	±180°
外気温	℃
絶対湿度	g/kg
夜間放射	W/m <sup>2</sup>
直射照度	klx
全天空照度	klx
グローバル照度	klx
直達日射	W/m <sup>2</sup>
天空日射	W/m <sup>2</sup>
全天日射	W/m <sup>2</sup>
風向	±180°
風速	m/s

TWD9302/L/30

項目	単位
月	月
日	日
時	時
分	分
太陽高度	0~90°
方位角	±180°
外気温	℃
絶対湿度	g/kg
夜間放射	W/m <sup>2</sup>
直射照度	klx
全天空照度	klx
グローバル照度	klx
直達日射	W/m <sup>2</sup>
天空日射	W/m <sup>2</sup>
全天日射	W/m <sup>2</sup>
天空輝度分布	kcd/m <sup>2</sup>
天空放射輝度分布	W/(m <sup>2</sup> ・sr)
風向	±180°
風速	m/s

